

山口市子ども・子育てに関するアンケート調査

いただいた回答は山口市の子育て支援の充実に生かされます

【調査票】

◆本アンケート調査について

- ・ご回答いただいた内容は、本アンケート調査の目的以外に使用することは一切ございません。
また、その内容によって個人を特定することもございません。
- ・子どもたち自身の考えを計画策定のための参考にさせていただくため、宛名のお子さんご自身に向けた質問項目があります。（ご協力は任意です。対象は小学4～6年生）

◆ご回答にあたってのお願い

- ・特にただし書きのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- ・ご回答は、この調査票の封筒の宛名の保護者の方（問33以降は小学4年生以上のお子さん）がご回答ください。
- ・設問によってご回答いただく方が限られる場合があります。
ただし書きや矢印に沿ってご回答ください。
- ・本アンケート調査は、Web上でのインターネット回答と、この調査票に記入する回答方法があります。

※Web上でのインターネット回答か、この調査票のどちらか一方のみでご回答ください。

〈Web上でのインターネット回答の場合〉

右の二次元コードを読み取り、以下のログインID（4桁の数字）を入力し、回答してください。

ID :

二次元コード

※こちらのIDは、重複回答を確認するものであり、個人を特定するものではありません。

〈この調査票に記入する回答の場合〉

ボールペン、鉛筆等をご使用され、あてはまる選択肢の番号に「○」をつけてください。

調査にご協力いただけましたら、お手数ですが、

令和5年12月15日（金）までに

Web上でのインターネット回答 もしくは 同封の返信用封筒（切手不要）を

ご利用の上、切手は貼らずにご投函ください。

◆お問い合わせ先：山口市こども未来課 総務担当・子育て応援担当

電話：083-934-4138 083-934-2756 FAX：083-934-4147

e-mail：kodomo@city.yamaguchi.lg.jp

1 ご家族の状況等についてうかがいます。

問 1 あなたのお住まいの地域は次のうちどちらですか。(1つだけ○)

- | | | | | |
|----------|--------|--------|---------|---------|
| 1. 阿東 | 2. 徳地 | 3. 仁保 | 4. 小鯖 | 5. 大内 |
| 6. 宮野 | 7. 大殿 | 8. 白石 | 9. 湯田 | 10. 吉敷 |
| 11. 平川 | 12. 大歳 | 13. 陶 | 14. 鑄銭司 | 15. 名田島 |
| 16. 秋穂二島 | 17. 嘉川 | 18. 佐山 | 19. 小郡 | 20. 秋穂 |
| 21. 阿知須 | | | | |

問 2 宛名のお子さんの学年をご記入ください。(() 内に数字でご記入ください。)

小学()年生

問 3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。

きょうだい数()人

問 4 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。
(1つだけ○)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問 5 このアンケートにご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問 6 家族構成をお答えください。(1つだけ○)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 二世世代世帯(子どもと親) | 2. 三世世代世帯(子どもと親と祖父母) |
| 3. その他の世帯() | |

問 7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。(1つだけ○)

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他() |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

問 8 日頃、宛名のお子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母などの親族に見てもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族に見てもらえる |
| 3. 日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

2 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親【母親がいない場合は記入は不要です】(1つだけ○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)－1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。)

1週当たり()日 1日当たり()時間
家を出る時刻()時 ()分 帰宅時刻()時 ()分

「3、4」(パート・アルバイトなどで就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つだけ○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望している
4. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

「5、6」に○をつけた方にうかがいます。

(1)ー3 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 イ. パート、アルバイトなど(「ア」以外)
- 1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親【父親がいない場合は記入は不要です】(1つだけ○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(2) ー1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。)

1週当たり()日 1日当たり()時間
家を出る時刻()時 ()分 帰宅時刻()時 ()分

「3、4」(パート・アルバイトなどで就労している)に○をつけた方にうかがいます。 ←

(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つだけ○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望している
4. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

「5、6」に○をつけた方にうかがいます。

(2)－3 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 イ. パート、アルバイトなど(「ア」以外)
- 1週当たり()日 1日当たり()時間

3 放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 10 宛名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか(過ごさせたいと思いますか)。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ現状と希望する(該当する)週当たり日数を数字でご記入ください。

	現 状	希 望
1. 自宅	週 () 日くらい	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい	週 () 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、 学習塾、スポーツ少年団など)	週 () 日くらい	週 () 日くらい
4. 児童館 ^{※1} 【無料】 (児童館内で行う放課後児童クラブを利用したい場合は、 「5. 放課後児童クラブ」に回答してください。)	週 () 日くらい	週 () 日くらい
5. 放課後児童クラブ ^{※2} 【有料】 ※現在の実施状況 ・対象児童 1～6年生 ・開 所 日 平日・土曜・長期休業中 ・開所時間 18時まで	週 () 日くらい	
6. 放課後子ども教室 ^{※3} 【無料】	週 () 日くらい	週 () 日くらい
7. 放課後等デイサービス ^{※4} 【有料】	週 () 日くらい	週 () 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター【有料】	週 () 日くらい	週 () 日くらい
9. その他(地域交流センター、公園、図書館など)	週 () 日くらい	週 () 日くらい

※1 児童館…遊びや行事、クラブ等を通して友達とのふれあいを深め、助け合う心や工夫する力を育てる子どもたちの遊び場です。

※2 放課後児童クラブ…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供する事業です。地域によって学童保育などと呼ばれています。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります(通年利用の場合、月額 3,000円)。

※3 放課後子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や地域交流センターで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※4 放課後等デイサービス…心身に障がいまたは発達の違いがある児童を対象に、学校終了後または休業日に、生活能力の向上に必要な訓練、社会との交流の促進などを行います。サービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります(原則1割負担、所得に応じて上限月額4,600円または37,200円)。

問 11 問 10 で「5. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいですか。(1)から(4)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、利用したい日数を()内にご記入ください。また利用したい時間帯について、あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります(通年利用月額3,000円、学年始め・学年末各1,000円、夏休み8,000円、冬休み2,000円)。

(1) 平日(1つだけ○)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい日数
		1 週当たり () 日
		下校時から利用したい時間帯(1つだけ○)
		1. 18 時 00 分
		2. 18 時 30 分
		3. 19 時 00 分
		4. 19 時 30 分
		5. 20 時 00 分以降

(2) 土曜日(1つだけ○)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯
		【始め】(1つだけ○) 【終わり】(1つだけ○)
		1. 7 時 00 分 1. 18 時 00 分
		2. 7 時 30 分 2. 18 時 30 分
		3. 8 時 00 分 3. 19 時 00 分
		4. 8 時 30 分 4. 19 時 30 分
		5. 20 時 00 分以降

(3) 日曜日・祝日(1つだけ○) ※現在、日曜日・祝日は実施していません。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯
		【始め】(1つだけ○) 【終わり】(1つだけ○)
		1. 7 時 00 分 1. 18 時 00 分
		2. 7 時 30 分 2. 18 時 30 分
		3. 8 時 00 分 3. 19 時 00 分
		4. 8 時 30 分 4. 19 時 30 分
		5. 20 時 00 分以降

(4) 長期休暇中(1つだけ○)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯
		【始め】(1つだけ○) 【終わり】(1つだけ○)
		1. 7 時 00 分 1. 18 時 00 分
		2. 7 時 30 分 2. 18 時 30 分
		3. 8 時 00 分 3. 19 時 00 分
		4. 8 時 30 分 4. 19 時 30 分
		5. 20 時 00 分以降

4 宛名のお子さんの子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 12 下記の事業をこれまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。①～⑩の事業について、「認知度・利用状況」、「今後の利用意向」ごとにあてはまる番号に○をつけてください。

		認知度・利用状況			今後の利用意向	
		利用したことがある	知っているが、利用していない	知らない	利用したい	利用しない
①	就学相談 (次年度、小・中学校に入学する児童・生徒で、心身になんらかの心配があり、就学に不安を感じている保護者からの相談を受けています。)	1	2	3	1	2
②	教育相談室 (不登校やいじめ、問題行動等をはじめ、学校生活、家庭生活のさまざまな悩みについて相談を受けています。)	1	2	3	1	2
③	家庭児童相談室 (子育てについて悩んだときなどの相談窓口です。)	1	2	3	1	2
④	あすなろカウンセリング (臨床心理の専門家が、「子どもが学校へ行きたがらない」、「子どもにどのように対応してよいかわからない」などの相談に対応します。)	1	2	3	1	2
⑤	家庭教育訪問支援受付ダイヤル (知識や経験が豊富な家庭教育支援員が、直接家庭を訪問して、子育てやしつけに関する相談に応じます。)	1	2	3	1	2
⑥	家庭教育講座「子育てマナビィ」 (家庭の教育力を高め、次代を担う子どもたちが健全で豊かな人間性を育てていくための講座です。)	1	2	3	1	2
⑦	ファミリー・サポート・センター (育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人とがそれぞれ会員となり、相互に支え合う事業です。)	1	2	3	1	2
⑧	山口市子育て応援サイト(山口市ウェブサイト内) (子育てに関する制度や各種手当、サービスなどの情報が年齢別・目的別に閲覧できるサイトです。)	1	2	3	1	2
⑨	山口市子育て支援情報ハンドブック (妊娠中から主に小学校までの、子育てやひとり親家庭、障がいのあるお子さんへの支援に関する情報を取りまとめた冊子です。)	1	2	3	1	2
⑩	児童館 (遊びや行事、クラブ等を通して友達とのふれあいを深め、助け合う心や工夫する力を育てる子どもたちの遊び場です。)	1	2	3	1	2

5 宛名のお子さんが病気等の際の対応についてうかがいます。

問 13 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありましたか。

1. あった ⇒問 13-1 へ

2. なかった ⇒ 次ページの問 14 へ

問 13 で「1. あった」と回答した方にうかがいます。

問 13-1 宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処方法	日数
1. 父親が仕事を休んだ	()日
2. 母親が仕事を休んだ	()日
3. 親族・知人に看てもらった	()日
4. 就労していない保護者が見た	()日
5. 病児・病後児の保育施設を利用した	()日
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	()日
7. ベビーシッター、チャイルドシッターを利用した	()日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
9. その他()	()日

問 13-2 へ

次ページの
問 14 へ

問 13-1 で「1」「2」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問13-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設を利用したい」と思われましたか。

あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。

1. できれば病児・病後児保育施設を利用したい ⇒ ()日

次ページの問 14 へ

2. 利用したいとは思わない

問 13-3 へ

問 13-2 で「2. 利用したいとは思わない」に回答した方にうかがいます。

問 13-3 「利用したいとは思わない」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 事業の内容に不安がある
3. 事業の利便性(立地や利用可能時間など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 保護者が仕事を休んで対応する
7. その他()
8. 特に理由はない

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かりなどの利用について
うかがいます。

問 14 宛名のお子さんについて、現在、私用(冠婚葬祭、リフレッシュなど)、保護者の通院、不定期の就労などの目的で不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. 日中預かり(保護者が病気などの際に、緊急一時的に児童養護施設等で子どもを預かる事業)	()日
2. ファミリー・サポート・センター	()日
3. トワイライトステイ(保護者の仕事等の際に、児童養護施設等で夜間、子どもを預かる事業)	()日
4. ベビーシッター	()日
5. その他()	()日
6. 利用していない ⇒ 問 14-1 へ	

問 14で「6. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 14-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性(立地や利用可能時間など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 利用方法(手続きなど)がわからない
9. その他()

問 15 すべての方にうかがいます。今後、宛名のお子さんについて、私用(冠婚葬祭、リフレッシュなど)、保護者の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字でご記入ください)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	年間計()
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や保護者の習い事など)、リフレッシュ目的	()日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や保護者の通院など	()日
ウ. 不定期の就労	()日
エ. その他()	()日
2. 利用する必要はない	

問 16 すべての方にうかがいます。この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に見てもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

1. あった	日数
ア. 親族・知人に見てもらった	()泊
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で、泊りがけで子どもを預かる事業)	()泊
ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッターなど)を利用した	()泊
エ. 仕方なく子どもを同行させた	()泊
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()泊
カ. その他()	()泊
2. なかった	

7 宛名のお子さんの遊びや地域活動についてうかがいます。

問 17 近所にお子さんの遊び相手がいますか。

1. いる	2. いない
-------	--------

問 18 近くに安心して遊べる場所がありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

問 19 どのような遊び場を望みますか。(3つまで○)

1. 家の近くにある 2. 雨の日でも遊べる 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがある 4. ボール遊びができる 5. いつもにぎわっていて楽しい感じがする 6. 衛生的である 7. 遊具などの種類が充実していて、整備がきちんとされている 8. 緑などの自然が多い 9. 遊び場やその周辺的环境が良く、安心して遊べる 10. 遊び場周辺の道路が安全である 11. 遊び場に子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいる 12. その他() 13. 特に望むことはない

問 20 宛名のお子さんは地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。(1つだけ○)

- | | |
|-------------------------------|----------|
| 1. 参加したことがある | |
| 2. 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている | |
| 3. 参加したことがなく、今後も予定はない | ⇒ 問 22 へ |

問 21 20で「1. 参加したことがある」または「2. 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが参加したことがある、または今後参加させたい地域活動やグループ活動の種類は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. スポーツ活動 | 2. 文化・音楽活動 |
| 3. キャンプなどの野外活動 | 4. 高齢者訪問などの社会福祉活動 |
| 5. ホームステイなどの国際交流活動 | 6. 子ども会など青少年団体活動 |
| 7. リサイクル活動などの環境分野での社会貢献活動 | 8. 多世代交流活動 |
| 9. その他() | |

8 子育て全般についてうかがいます。

問 22 あなたのお住まいの近く(おおむね30分以内)に、①～④に該当する人(親族、友人、同僚など)がいますか。(①～④のそれぞれについて1つだけ○)

①	あなたが病気で寝込んだときに、身の回りの世話をしてくれる人	1. いる	2. いない
②	わからないことがあると、よく教えてくれる人	1. いる	2. いない
③	家事をやってくれたり、手伝ってくれる人	1. いる	2. いない
④	会うと心が落ち着き、安心できる人	1. いる	2. いない

問 23 あなたは子どもと一緒に遊ばせたり、助け合ったりする子育て仲間がいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 24 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 親族(親、きょうだいなど) | 2. 友人、知人 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 4. 近所の人 |
| 5. 保育園・幼稚園・児童館・学校の先生 | 6. 職場の人 |
| 7. 市の窓口や広報、パンフレット、ホームページ | 8. 保健師 |
| 9. インターネット(掲示板・専用サイト等) | 10. テレビ、ラジオ、新聞 |
| 11. 子育て雑誌・育児書 | 12. その他() |
| 13. 情報の入手手段が分からない | |

問 25 子育てに関して不安や負担を感じますか。(1つだけ○)

1. 非常に不安や負担を感じる	}	問 25-1 へ
2. なんとなく不安や負担を感じる		
3. あまり不安や負担は感じない	}	問 26 へ
4. 不安や負担はまったく感じない		
5. なんとも言えない		

問 25で「1. 非常に不安や負担を感じる」「2. なんとなく不安や負担を感じる」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-1 その不安や負担は解消できていますか。

1. 解消できている	2. 解消できていない
------------	-------------

問 26 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。

1. いる・ある ⇒ 問 26-1 へ	2. いない・ない ⇒ 次ページの問 27 へ
---------------------	-------------------------

問 26で「1.いる・ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 26-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者・パートナー	2. 親や兄弟姉妹などの親族
3. 隣近所の人、地域の友人・知人	4. 職場の人
5. 保育園・幼稚園・学校の保護者の仲間	6. 子育てサークルの仲間
7. 子育てサポーター	8. 学校・児童館の先生
9. 医師・看護師	10. 家庭児童相談室(市子育て保健課)
11. 地域子育て支援拠点施設	12. 母子・父子自立支援員
13. 民生委員・児童委員・主任児童委員	14. 教育相談室(市教育委員会)
15. 市保健センター	16. 県健康福祉センター
17. 母子保健推進員	18. 県児童相談所
19. 放課後児童クラブ	20. やまぐち子育て福祉総合センター
21. やまぐち母子健康サポートセンター	22. 家庭教育訪問支援受付ダイヤル(市社会教育課内)
23. その他()	24. 相談すべきことはない

問 27 子育てに関して、これまでに困ったことや、現在、悩んでいることはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの病気や発育・発達に関すること
2. 子どもの食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと
5. 子どもとの時間を十分とれないこと
6. 話し相手や相談相手がいないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
8. 子どもの教育に関すること
9. 子どもの友だちつきあい(いじめ等を含む)に関すること
10. 登園拒否などの問題
11. 子育てに関して配偶者、パートナーの協力が少ないこと
12. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること
13. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子どもを叱りすぎているような気がする
16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
18. その他()
19. 特になし

問 28 あなたが現在住んでいる地域の子育て環境について、あなたの意見を回答してください。

(①～⑨のそれぞれについて1つだけ○)

※ここでの「地域」は小学校区程度、「子ども」は 18 歳未満を考えてください。

		そう 思う	ほ ぼ そ う 思 う	あ ま り 思 わ な い	そ う は 思 わ な い
①	地域には乳幼児と親が自由に集える場がある	1	2	3	4
②	病気や育児疲れの時に、子どもを預けることができる身近なサービスが充実している	1	2	3	4
③	仕事と子育てを両立する保育サービスが充実している	1	2	3	4
④	子どもの健康づくりを支援する体制が充実している	1	2	3	4
⑤	地域の小・中学生は、様々な遊びや体験学習をする場や機会に恵まれている	1	2	3	4
⑥	地域の小・中学生は、違う学年の子どもや、大人、お年寄りなど、様々な年代の人と交流をする機会に恵まれている	1	2	3	4
⑦	学校の取組の周知や施設の開放など、学校と地域の意思疎通や連携が十分である	1	2	3	4
⑧	子どもや子育て支援に関する様々な情報提供や相談機能が充実している	1	2	3	4
⑨	地域に、子どもに声をかけたり、あいさつをしたり、また、悪いことをした時に叱ってくれるなど、子育てを見守ってくれる人が多い	1	2	3	4

問 29 子育て支援として、身近な地域の人にどのようなことを期待しますか。(3つまで○)

1. 昔の子育てと比較せず、子育ての現状を理解して、温かい目で見してほしい 2. 子育てに関する悩みを聞いたり、相談相手になったりしてほしい 3. 緊急時やほんのちょっとした時などに子どもを一時的に預かってほしい 4. 危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい 5. 子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい 6. 子どもが参加できる地域行事や催しなどを実施してほしい 7. 子どもに遊びやスポーツ、地域の伝統文化など教えてほしい 8. 地域交流センターが子どもたちの居場所の一つとなるようにしてほしい 9. その他(具体的に: _____) 10. 特になし

問 30 いろいろなことを総合して、山口市は子育てがしやすいと思いますか。(1つだけ○)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 子育てがしやすい | 2. どちらかといえば子育てがしやすい |
| 3. どちらかといえば子育てがしにくい | 4. 子育てがしにくい |
| 5. わからない | |

問 31 子どもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを期待しますか。(重要なもの5つに○)

1. 子育てに関する相談や保護者同士が交流できる場を増やす
2. 子育ての意義・大切などを啓発する
3. 保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援をする
4. 母子保健サービスや子どもの救急医療の体制を整備する
5. 虐待防止など、子どもの人権を守る取り組みを進める
6. いろいろなニーズに合った保育サービスを充実する(具体的に:)
7. ひとり親家庭などそれぞれの家庭のあり方に応じた子育て支援を充実する
8. 子育てボランティアなど地域で子育てを支える活動を活発にする
9. 放課後児童クラブのほかにも、子どもの放課後の居場所を増やす
10. 地域で子どもたちが遊んだり、スポーツしたりする場や機会を増やす
11. 子どもの「生きる力」を育むための教育を充実する
12. 非行防止などの青少年健全育成対策を充実する
13. 仕事と子育ての両立しやすい環境づくりについて、企業へ啓発する
14. 道路や施設などのバリアフリー化を進める
15. 子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策を進める
16. その他()
17. 特にない

問 32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

[illegible]

宛名のお子さんが小学3年生以下の場合

→調査は以上になります。ご協力ありがとうございました。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

宛名のお子さんが小学4年生以上の場合

➡ ここからは、お子さんご自身がご回答ください。(ご協力は自由です。)

9

小学4年生以上のお子さんにうかがいます。

(名前は書かなくてよいので、自分の思う答えを書いてください。まちがった答えや、正しい答えはありません。答えが思いうかばないときや、答えたくない質問は、そのまま飛ばして次に進んでください)

問 33 学校やふだんの生活の中で困っていること、心配なことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 勉強のこと | 2. 将来のこと |
| 3. 友達との関係 | 4. 家族との関係 |
| 5. 自分の健康のこと | 6. 家族の健康のこと |
| 7. 自分の性格やくせのこと | 8. 部活動やクラブ活動のこと |
| 9. いじめのこと | 10. お金のこと |
| 11. その他() | 12. 特にない |

問 34 あなたが困ったり悩んだりしたときに、話を聞いてくれる人がいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 35 ヤングケアラー※について、知っていますか。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 聞いたことがあり意味も知っている | 2. 聞いたことはあるがよく知らない |
| 3. 聞いたことがない | |

※ ヤングケアラー…家族のために、食事の準備や掃除や洗濯といった家事、見守り、きょうだいの世話、感情面のサポートなどを行う18歳未満のこどものこと。

問 36 病気や障がい、きょうだいがおさないなどの理由で、あなたが手助けしている家族がいますか。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. いる ⇒ 問 36-1 へ | 2. いない ⇒ 問 37 へ |
|------------------|-----------------|

問 36で「1.いる」に○をつけた方にうかがいます。

問 36-1 家族の手助けをしていて、困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 自由な時間がとれない | 2. 睡眠が十分にとれない |
| 3. 勉強する時間がとれない | 4. 友達と遊べないことがある |
| 5. 学校に遅刻することがある | 6. 学校に行けないことがある |
| 7. クラブ活動や習いごとをする時間がない | 8. その他() |
| 9. 特にない | |

問 37 あなたは、^{やまぐちし}山口市で子どもたちが^{げんき}元気にいきいきと生活するためには、^{なに}何が必要だと思ひますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもや親が^{しつもん}質問や^{こま}困ったことを^{きが}気軽に^{ばしょ}そうだんできる^ふ場所を増やす
2. 子育てで^{こま}困ったときに、たすけてくれる人^ふを増やす
3. しょうがいのある・なしにかかわらず、^{いっしょ}一緒に遊び、^{ばしょ}学べる^ふ場所を増やす
4. 子どもを育てる親へ、子育てに^{ひつよう}必要な^{じょうほう}情報を^{とど}届けること
5. 子育てにかかるお金を少なくするようにすること(^{しゅつさんい}出産祝いや^ひ学校給食、子どもの^ひいりよう費が少なくなる
ことなど)
6. お父さんやお母さんが、子どもを育てながら^{しごと}仕事などで^{かつ}活やくできやすくすること
7. お父さんたちが子育てに^{てき}せっきよく的に^{さんか}参加しやすくすること
8. 家や学校以外で、子どもが^{あんしん}安心して^す過ごせる^{ばしょ}場所を増やす
9. 放課後や休日に、子どもたちが^{ばしょ}遊べる^{かつどう}場所や^ふ楽しい活動を増やす
10. 子どもや子育て^{せだい}世代がくらしやすい^{ばしょ}場所をつくること

問 38 あなたが、学校の先生や^{しやくしょ}市役所の人などの大人へ^{つた}伝えたいことがあれば、どのようなことでもよいので教えてください。

^{ちょうさ}調査にご協力いただきありがとうございました。この^{ちょうさひょう}調査票を^{ほごしゅ}保護者の方へ^{かた}わたしてください。

保護者の方へ 切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。